

新聞記者に学ぶ (NPO活動・地域活動向け) 情報発信スキルアップ講座

～人に伝わる文章を書く技術を学ぶ～

朝日新聞の記者経験者から、読み手に伝わる文章の書き方を学びます。伝えたいことを文章で表現するのは苦手という方も「書いてみたい」意欲が湧く講座です。
NPO・ボランティア活動の魅力や楽しさが伝わる文章を書いて、情報発信力を高めましょう。

【日程】令和5年1月10日(火)～1月31日(火) 全4回

【時間】19:00～20:30

【会場】Zoomによるオンライン開催

※受講料の納付を確認できた方に順次Zoom URLをご案内します。

【受講料】3,000円 【定員】40名 【申込締切】12月15日(木)

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け

オンライン

夜間講座



講師紹介



真下 聡

(まっか あきら)

1989年朝日新聞社入社、東京本社報道局デジタル編集長、デジタル担当補佐などを経て、現在、朝日新聞ジャーナリスト学校主任研究員



山瀬 一彦

(やませ かずひこ)

朝日新聞社入社、仙台、甲府支局を経て経済部、ワシントン特派員、be編集長、論説副主幹。現在、朝日新聞ジャーナリスト学校アドバイザースタッフ

第1回
1月10日(火)

読み手に伝わる書き方とは①
(真下 聡)

第2回
1月17日(火)

わかる・伝わる文章のコツ(前編)
(山瀬 一彦)

第3回
1月24日(火)

わかる・伝わる文章のコツ(後編)
(山瀬 一彦)

第4回
1月31日(火)

読み手に伝わる書き方とは②
(真下 聡)

人に伝わる文章を書く技術を学ぶ

<講義とワーク>

- ・わかりやすく伝わる文章のコツを演習形式で学びます。
- ・講座中の課題について、講師が講評を加えてお返しします。(第2・3回)
- ・具体的に書く訓練として「体験を含む自己紹介」を書きます。期間中、講師とメールでやりとりします。(第1・4回)

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ

【協力】朝日新聞ジャーナリスト学校

【申込み・問合せ】かながわコミュニティカレッジ事務局

※日・月・祝日・年末年始を除く9時～17時45分開設



かながわコミュニティカレッジ

検索

TEL:045-620-0743

FAX:045-620-0745